

# 義経伝説・龍馬渡海



今年の新作立佞武多のテーマは「夢」。  
 義経一行が生き延び、津軽海峡を渡ったという  
 伝説には、人々の夢や希望が秘められています。  
 今こそ、人々が伝説に望んだよう大きな夢を持  
 ち、荒波を乗り越えてほしいという想いが込め  
 られています。  
 今年の祭りは「がんばろう東北！」を合言葉に、  
 五所川原から元気を発信しました。



広報

ごしやがわら 雲

2011

8 15

No. 153

## 〈目次〉

平成24年度重点事業要望……………	2
パブリックコメント……………	3
のれぞれ新幹線(最終回)……………	4
男女共同参画情報紙「さんかく」…	6
お知らせ……………	8

## 人口・世帯数

人口	60,465人	(± 0)
男	28,035人	(+11)
女	32,430人	(-11)
世帯数	24,956世帯	(+24)
		7月31日現在 (前月比)

7月26日、県に対する平成24年度重点事業要望説明会が青森県庁2階「第3応接室」で開催されました。平山市長から三村知事に対して重点事業要望書が手渡され、重点事業4件のほか、重点事業4件について要望しました。

## 最重点事業

### 自治体病院の機能再編成について(継続)

西北五圏域住民の生命を守る自治体病院の機能再編成については、医師にとっても魅力あるものとなるよう、つがる総合病院からサテライト病院・診療所への医師派遣の支援体制を構築するなど、着実な取組を進めています。医師不足の中での地域医療体制の確保は、なお容易ではないものと考えます。地域医療提供体制の確保のため、当圏域への医師の配置等、医師確保の取組に対する支援と協力を要望します。

《県回答》県では、地域医療再生基金を活用した弘前大学への寄附講座の設置に対する支援等を行っています。また、事業主体である「つがる西北五広域連合」が、つがる総合病院を中心とした人事ローテーションシステムを構築することが肝要と考えています。県として

# 平成24年度

# 重点事業要望説明会

## 医療・雇用・観光等への支援を要望



とも連携しながら1社でも多く企業立地をしていただけるよう努力して参ります。

### 津軽自動車道の整備促進について(継続)

高規格幹線道路「津軽自動車道」は、救急医療体制や広域観光ルートの周遊性向上等の大きな整備効果が期待されています。

については、当市中心部の交通混雑緩和等を図る「国道101号西バイパス」と、津軽半島地域活性化の起爆剤として期待される津軽自動車道「鱒ヶ沢道路」の整備促進並びに未着手区間の早期事業化を継続要望します。

《県回答》国直轄事業の「五所川原西バイパス」については、今年度、用地取得、改良工事を行い、平成26年度の完成を目標に事業が進められており、「鱒ヶ沢道路」については、平成27年度を目標に事業が進められていると聞いています。

県としても引き続き国に対する働きかけを行って参りますので、市側のご協力もお願いします。

### 東日本大震災後の地域観光振興対策について(新規)

東日本大震災は、さまざまな産業分野で甚大な被害をもたらしました。東北各地が観光客の減少に

苦しむ状況の中、被災地の復旧・復興を第一義としながら、東北全体が元気になる必要があります。こうしたことから「予定している観光関連イベントの実施」「観光客の不安感を払拭するため、放射線測定値の迅速な公表や海外での誘客活動を行うこと」等青森県によるさらなる積極的な観光振興対策を要望します。

《県回答》本県の安全性やイベント等の正確な情報提供に努めながら、国に対しても安全性のPR対策強化を強く要請します。また、首都圏や東アジアの誘客重点地域の旅行会社、マスコミ等との連携を図るなどの情報提供を進めて参ります。

震災復興についても、市町村と連携しながら、本県の元気を創り、被災地支援に全力をあげていきたくと考えています。

## 重点事業

◇国道339号の整備促進について(継続)

◇主要地方道屏風山内真部線の整備促進について(継続)

◇電線類の地中化の推進について(継続)

◇一級河川岩木川水系における治水事業の促進について(継続)

### 青森テクノポリスハイテク工業団地漆川への企業誘致促進について(継続)

国内外を取り巻くさまざまな社会経済状況のもと、企業誘致環境は依然として厳しい中にあります

も、同システムの円滑な運用に向け、必要な関係機関との調整・協議を行うとともに、県の奨学金を活用した学生についても、大学とも連携しながら、話し合いの中で医師確保に努めて参りたいと考えています。

《県回答》特に環境やエネルギー関係、健康福祉関連産業、さらには情報通信関連産業など青森県が持っている優位性を積極的にアピールし、戦略的に企業誘致を展開して参ります。こうした中で、市

パブリックコメント制度(意見公募手続)を実施します

## 五所川原市汚水処理施設整備構想

青森県が策定する「青森県汚水処理施設整備構想」に向けて、五所川原市全域を対象とした効率的かつ効果的な汚水処理施設の整備促進を図るため、公共下水道事業や合併浄化槽等の各種汚水処理施設の整備予定区域を設定する「五所川原市汚水処理施設整備構想」見直し(案)を作成しました。

構想見直し(案)に対する市民の皆さんからの意見や提案を募集します。

### ■公表・意見募集期間

8月25日(木)まで

### ■閲覧場所

- ・ 上下水道部下水道課
- ・ 市役所および各総合支所行政資料スペース
- ・ 市ホームページにて公開

### ■意見の提出方法

- ・ 様式は任意とします。
- ・ 使用する言語は日本語とします。
- ・ 郵便、FAXまたは電子メールでの提出とします。
- ・ 住所、氏名、電話番号(法人の場合はその名称・事務所所在地等の連絡先・代表者名)を記載してください。

※住所・氏名が記載されていない場合は、提出意見として取り扱わない場合があります。

### ■提出された意見について

市の考えを付して公表予定です(提出者の住所・氏名は公表しません)。

### ■お問い合わせ・意見の提出先

〒037-0004

五所川原市字不魚住61番地1 五所川原市上下水道部下水道課

TEL(23)6000 FAX(35)9911

Email 1101pbcc@city.goshogawara.lg.jp

## 住民懇談会を開催します

皆さんの声をお聞かせください

市民の皆さんのさまざまな意見・提案を市の政策に反映させる市民参加の場として、住民懇談会を開催しています。

市長をはじめ市の幹部職員が、市の財政状況やつがる総合病院建設事業について説明するほか、皆さんからの意見や提案に回答するなど、対話形式での懇談会となります。

懇談会には自由に参加することができます。

■日時 8月25日(木) 18時～20時

■会場 梅沢コミュニティセンター

\*今後も日程が確定次第、お知らせしていきます。

◎お問い合わせ先 総務課 内線2117

## 五所川原第二中学校移転のお知らせ

五所川原第二中学校は昭和47年に建築され、築40年を経過し、校舎、屋内運動場の老朽化が著しいため、旧青森県立五所川原高等学校東校舎へ移転することになりましたのでお知らせします。

■移転月日 8月24日(水)

■移転後の住所・電話番号

〒037-0641

五所川原市大字羽野木沢字隈無179番地2

TEL(29)3009 (電話番号は従前と変更ありません)

\*なお、二期(8月24日)より移転校舎で授業を開始しますが、中学校の事務は8月1日より実施しています。

◎お問い合わせ先 教育総務課 内線3314

## 火災・救急出動概況

五所川原市管内 7月の火災、救急、救助出動件数 (単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成23年	3	18	192	1129	3	11
平成22年	1	19	172	1098	3	13
比較	2	△1	20	31	0	△2

全国統一防火標語 **消したはず 決めつけないで もう一度**

問い合わせ/五所川原地区消防事務組合消防本部 TEL35-2019(内線28)

## 8月31日(水)は

以下の納期限です。忘れずに納めましょう。

市県民税  
第2期  
国民健康  
保険税第2期

介護保険料  
第2期

後期高齢者  
医療保険料  
第2期

収納課 内線  
2248~2251

介護福祉課 内線  
2452・2453

国保年金課 内線  
2337・2338

# のれぞれ新幹線！ 最終回 青森DCが終了しました

## 青森DCが終了！

4月23日から開催されていた青森県とJＲグループが協力して実施する日本最大級の観光キャンペーン、青森DC（デステイネーションキャンペーン）が7月22日に終了しました。

東日本大震災の影響で観光客数は激減しましたが、DC期間の後半は回復の兆しが見え始め、県内の主要観光施設をまとめると6月には前年を上回る観光客が本県を訪れています。

ある旅行会社の担当者は、震災の影響で東北の観光は大きく落ち込んだが、その中でも青森県は回復してきており、これからの時期は夏祭りや紅葉など順調に伸びていくのではないだろうかと話しています。

DC最終日となった7月22日には、青森市の青い海公園においてDC期間中に青森を訪れてくれた観光客の方々やこれまで取り組みを行ってきた地元の方々に感謝するとともに、DCが契機となり青森の新しい観光のスタートとなる



# がんばろう日本！ がんばろう東北！

ことを祈念して、クロージングセレモニーが開催されました。

セレモニーでは津軽三味線の演奏や県内郷土芸能の競演、ねぶた囃子が披露され、マスコットキャラクター「いくべえ」とともに来場者を盛り上げました。

青森DCは終了しましたが、今後は北海道新幹線開業が控えています。

県内観光関係者はDCで培った連携を今後も継続し、観光振興に努めていかなければなりません。

市民の皆さんもぜひ、美しい自



▶クロージングセレモニーの様

然や豊かな海の幸・山の幸、地産地消の食、温泉など魅力あふれる青森をPRし、心あたたまるおもてなしで観光客の方々をお出迎えます。

## 青森DCを振り返って

DC終了にあたり、五所川原駅前を盛り上げようと結成された五所川原駅前DC応援団の小関団長に今回のDCについて振り返ってもらいました。

## 五所川原勝手連

### 五所川原勝手連

私たちの団体は、今年の4月からスタートした青森DCを盛り上げようと、駅前通りのお店や市民有志が立ち上げた勝手連（かつてれん・あるテーマに賛同する者が自発的に集まって支援する市民活動）です。

その名も「五所川原駅前DC応援団」。

観光でお出でになった皆さんが、列車の待ち時間など退屈しないようにと、皆さんのご理解、ご協力

とかオープンさせました。

まずは、地元画家を中心に取り上げようと、4月から7月までは山谷芳弘展、大橋成行展などを実施しました。さらに8月に入ってから、西北地域県民局、五所川原市観光協会のご協力で「津軽の観光パネル展」を駅前通り24カ所に39枚の写真パネルを展示しています。お買い物や駅ご利用の際には、ぜひご覧ください。

青森DCは終了しましたが、私たち応援団は「五所川原駅前応援団」と名称を変更し、引き続き五所川原駅前のアートギャラリー展を開催して、五所川原市の観光活性化活動に寄与し続ける確認をしました。

これからも、市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。



マスコットキャラクター「いくべえ」  
© 青森県観光連盟 2010

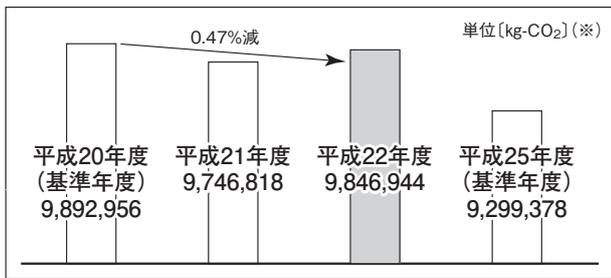
# CO<sub>2</sub>の削減は、身近なところから始めよう!

～五所川原市役所環境保全率先行動計画〈平成22年度実績〉を報告します～

市では、地球温暖化を防ぐため、職員が普通の事務の中でCO<sub>2</sub>などの削減に取り組もうと、平成21年に「五所川原市役所環境保全率先行動計画」（計画期間：平成21年度～平成25年度）を策定しました。

市の施設や公用車で使用する電気、A重油、灯油、軽油、ガソリンなどの使用量から温室効果ガス排出量を算出し、平成20年度総排出量を基準として平成25年度までに6%の削減を目標としています。

**平成22年度 総温室効果ガス排出量 9,846,944 [kg-CO<sub>2</sub>] (基準年比 -0.47%、前年度比+1.03%)**



平成22年度は、灯油・A重油など、暖房に必要な燃料の使用量が増加したものの、電気・ガソリン・軽油について使用量を削減できたため、基準年度よりも温室効果ガス排出量を削減できました。

(※) [kg-CO<sub>2</sub>] は二酸化炭素の実量を現す単位です。

【平成22年度 五所川原市役所における主な温室効果ガス排出量実績】 単位：kg-CO<sub>2</sub>

電 気	5,029,536	A 重 油	3,083,722	灯 油	1,157,796
軽 油	204,502	ガソリン	175,439	そ の 他	195,949

五所川原市役所における平成22年度総温室効果ガス排出量のうち、電気使用による二酸化炭素排出量は5,029,536 [kg-CO<sub>2</sub>] と、約半分を占めていました。

今回の結果をふまえ、目標達成に向け、節電を始めとした環境に配慮した行動を職員一丸で取り組んでいきます。

「五所川原市役所環境保全率先行動計画」と「平成22年度実績」の詳細は市ホームページに掲載しています。  
※環境対策課でも閲覧可能です。

## ■節電でCO<sub>2</sub>削減

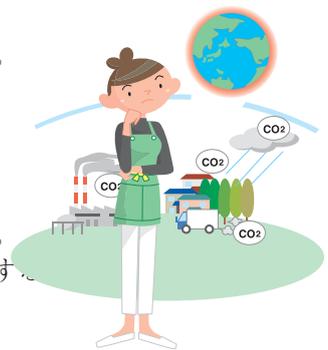
東日本大震災を受け、今年の7月からは消費電力15%削減を目標とした、全国的な節電の取り組みがなされています。

CO<sub>2</sub>削減にも効果的な節電への取り組みに、みなさんご協力ください。

## みなさんも地球温暖化防止のために、身近なところから取り組みましょう

### 【家庭でできる10の取り組み】

- ①冷房温度を1℃高く、暖房温度を1℃低く設定し、着るもので調整する。
- ②電化製品を長時間使わないときは、コンセントを抜き、待機電力を削減する。
- ③ポットやジャーの保温をやめる。
- ④家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を減らす。
- ⑤テレビは、みたい番組だけ選んで見る。
- ⑥風呂の残り湯を洗濯に使いまわす。
- ⑦車を運転するときは、アイドリングストップを行うなど、適正運転に努める。
- ⑧通勤や買い物際には、自動車の運転を控え、自転車や公共交通機関を利用する。
- ⑨買い物袋を持ち歩き、省包装の商品を選ぶ。
- ⑩シャワーのお湯を流しっぱなしにしない。



◇お詫びと訂正 平成20年度および平成21年度の総温室効果ガス排出量を精査した結果、報告に錯誤がありました。お詫びするとともに、以下のように訂正します。

訂 正 後		訂 正 前	
平成20年度総温室効果ガス排出量	9,892,956 [kg-CO <sub>2</sub> ]	平成20年度総温室効果ガス排出量	8,911,827 [kg-CO <sub>2</sub> ]
平成21年度総温室効果ガス排出量	9,746,818 [kg-CO <sub>2</sub> ]	平成21年度総温室効果ガス排出量	9,240,617 [kg-CO <sub>2</sub> ]

環境対策課 内線2344～2346

※この情報紙は市民からの公募による編集委員によって作成されています。  
女性（Female）と男性（Male）がともに支え合い、対等な立場で社会（Society）を形成することを願って!!  
第12号 企画課 男女共同参画室（内線2156）

## 『アラ還』世代

～わが家のさんかく関係はいかに!?!～

### ?アラ還?(あらかん)

「アラウンド還暦」の略。  
還暦前後の世代を意味します。  
往年の映画スター嵐寛寿郎のアラカンではありません。

●家事はほとんどパートナーにまかせっきりだった夫婦

●共働きで、お互い家事分担してきた夫婦



### ?さんかく?

男女共同参画（さんかく）のこと。

●家事は、仕事で忙しかったので、そこそこ手伝っていた夫婦

～子どもたちも独立し、夫婦そろってアラ還世代へ～



## ◆これまでの生活が大きく変化した今、家庭内での役割分担を見直す機会!

例えば、こんな風に見直し

- ◎夫婦共働きだったが、先に一人が退職。  
二人で相談し、役割分担を大きく変更。分からないことは、時間があるときに聞き、できることは、どんどん試してみましよう。
  - ◎夫婦の片方だけが働いていたが、定年退職。  
二人の時間ができ、今までは片方に集中していた役割を、お互い話し合い、パートナーに教え、できることからやってみましよう。
  - ◎夫婦そろってともに退職。  
二人の時間が急に増えた。二人とも役割分担して暮らしてきたが、更に細かく、余裕を持って日常を過ごしてみましよう。
- ⚠ 初めてのことは無理をしないで、できなかったときの対処方法を二人できめておきましよう。それが長続きのコツです。



# わが家のさんかく関係チェック!!

## ~さんかくオリジナルチェックシート~

☆あなたの家族のさんかく(参画)関係を確認してみましょう。  
どれくらい当てはまりますか?

- Q 1  自分の着替えは、自分で準備できる。
- Q 2  自分で身につける衣類は、自分で選んで買うことができる。
- Q 3  家のどの場所に何があるか把握している。
- Q 4  家の中の電化製品の使い方を知っている。
- Q 5  家事の中に、手伝いとしてではなく自分の仕事として役割がある。
- Q 6  食事の準備は、一人でもできる。
- Q 7  家庭内の重要な事項は話し合って決めている。
- Q 8  家事が忙しくても、自由な時間をそれぞれが確保するようにしている。
- Q 9  お互いを尊重し、個々の時間を持てるように配慮している。
- Q 10  お互い感謝の気持ちは言葉に出して伝えている。

## どれくらい当てはまりましたか?

(^o^)

ほとんど当てはまった方、すごい!!この調子で二人の役割分担をときどき見直しなが  
ら過ごしていきましょう。

(^\_^)

半分以上当てはまった方。まだまだ大丈夫、これからが大切です。二人で役割分担を決  
めていきましょう。

(-;-)

なかなか当てはまらず、「家事や育児はまかせっきりだった」「長年家庭を顧みることが  
なかった」「今さら何をすればいいのか」なんて思っている方いませんか?  
過去は過去。これから新しい二人の家庭の歴史がはじまるのですから、新たな気持ちで役  
割分担を決めていきましょう。



役割分担を二人で話し合うことで、今まで気がつかなかったことが出てくるか  
もしれません。

お互い個々の時間を尊重しながら、これからの日々を有意義に過ごしていきま  
しょう。二人で孫育てをするのもいいですね。



### ▼さんかく編集委員募集!!

男女共同参画に興味のある方、それほどでもないけど  
情報紙の編集をやってみたい方、男女問いません。まず  
は、ご連絡ください。

◎企画課男女共同参画室

TEL : 0173-35-2111 内線2156

Eメール : danjo@city.goshogawara.lg.jp

### ◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

イクメン、ソフリエ、ダンカジ・・・

素敵男性には名称がいっぱい。

私も息子には、そんな自立した大人に  
なってほしいな。(K)

☆☆☆ 編集スタッフ ☆☆☆

境谷 葉子、福土 千恵子、三由 恵子、千葉 敦子

# 陸上全国大会出場報告



全国大会に出場する鳴海佳佑さん（右から3番目）と中谷優月さん（左から2番目）

県選手代表選考会で優勝した小学生の陸上の選手が7月25日、市長に全国大会出場を報告しました。

「第27回全国小学生陸上競技交流大会」（8月27日・横浜市日産スタジアム）に鳴海佳佑さん（栄小6年・走り高跳び）・中谷優月さん（飯詰小6年・80Mハードル）が出場します。

鳴海さんは「全国でがんばって優勝します」、中谷さんは「自己新記録を目指して青森県の代表としてがんばってきます」と、抱負を述べました。

2人は「青函交流陸上競技大会」（7月30日・函館市千代台公園陸上競技場）にも出場しました。

## 善意の花かご

〜ともありがとうございます〜



◎有限会社誠架設（畑山誠代表取締役）  
締役

＝1万円

（立佞武多運行へ）

◎長田廣告株式会社青森営業所

＝4万5000円

（被災者支援へ）



8/22～

つがる総合病院の建設に伴い

市役所通路、駐車場が

一部利用できなくなります

8月22日(月)から、図のとおり市役所通路、駐車場の一部が利用できなくなります。

ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

◎管財課 内線2263



## りんご生産者の皆さんへ りんご経営安定対策 締め切り間近です

今年度から新たにスタートしたりんご経営安定対策事業は、価格低下時に再生産に必要な経費の一部を補てんするための生産者の基金造成をするものです。この機会にりんご経営の安定化を図りましょう。

### ■新たなりんご経営安定対策の特徴

- ・計画的な基金造成：平成23年から平成25年までの3年間分割で基金造成します。補てん金額は基金造成の範囲内とし、補てんされた分は再造成しません。
- ・生産者拠出金の保証：事業終了時に、生産者拠出金の残額はすべてお返しします。

■対象期間 平成23年産～平成25年産（3年1セット）

■募集期間 8月31日(水)まで

■加入できる生産者

「果樹共済に加入している方」または「1年以内に確実に加入する方」で、りんごを50a以上栽培している方。

■加入できる面積

50a～上限200aまで、10a単位で加入できます。

■生産者拠出金

年あたり4500円/10a（3年間合計1万3500円/10a）積立てし、基金を造成します。

\*生産者拠出金は、補てんに必要な額の50%となります。

■補てん金

県が公表する消費地市場価格（9月から翌年5月までの加重平均価格）が222円/kgを下回った場合に、加入面積に応じ、発動時の造成額の範囲内で補てん金が支払われます。

■加入窓口・お問い合わせ先

お近くの農業協同組合または(株)五所川原中央青果 Tel(34)5555へ。

◎西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室 Tel(34)2111

## 第5回 おらほの田舎スイーツコンテスト

地元素材を使った地域ならではのスイーツを提案する「おらほの田舎スイーツコンテスト」。

コンテスト当日に試食審査分のスイーツを提供できる方であれば、応募に制限はありません。

### ■募集部門

▽一般手づくりスイーツ部門

地元素材を活かした地域らしさが感じられ、簡単・手軽に作れるスイーツ。

▽米粉手づくりスイーツ部門

微細米粉（小麦粉程度まで微細粒に製粉した米粉）を使用したスイーツ。

▽田舎スイーツ商品部門

地元素材を活かした田舎スイーツや、微細米粉を使用した商品（現在販売されている商品、商品化へ向け開発中のもの）。

■応募締切 9月9日(金)

### ■最終審査

10月22日(土)のごしょがわら産業まつり内で実施し、各部門のグランプリ1点、準グランプリ2点のほか審査員特別賞を数点選出します。

### ■応募方法

所定の応募用紙にて。応募用紙はパンフレットまたはHP（<http://inaka-sweets.jimdo.com>）から。

◎NPO法人田舎スイーツ Tel017-752-1740

西北地域県民局地域農林水産部

Tel34-2111 内線238

## 後期高齢者医療制度の運営に関する「運営懇談会」委員を公募します

### ■職務

後期高齢者医療制度の運営に関する意見・提案を行ってまいります。

### ■任期

委嘱の日から2年間

### ■応募資格

県内在住40歳以上の方で、平日昼間青森市での会議に出席できる方

### ■募集人員

8人（応募者の中から選考により決定）

①被保険者 6人

②65歳以上障害認定の被保険者 1人

③後期高齢者医療以外の医療保険被保険者 1人

### ■応募方法

応募用紙および「後期高齢者医療制度に関する意見（400字程度）」を提出してください。

### ■応募期間

9月1日(木)～22日(木)

### ■謝礼等

会議1回の出席につき謝礼5,000円および交通費（公共交通機関利用実費相当額）

### ◎応募用紙等の配布、お問い合わせ先

・国保年金課 内線2338

・青森県後期高齢者医療広域連合総務課

Tel017-721-3821

<http://www.aomori-kouikirengou.jp/>

## 五所川原市雇用創出協議会 セミナー情報

市民学習情報センター内  
TEL(26)6890

▽9月2日(金)

13時30分～16時30分

ホテルサンルート五所川原

・B級グルメとは

▽9月5日(月)

13時30分～16時30分

プラザマリユウ五所川原

・就職を成功させる履歴書・職務経歴書の書き方等

▽9月6日(火) 10時～13時

プラザマリユウ五所川原

・商品開発の事例、地域のブランドづくり

▽9月9日(金) 14時～16時

ホテルサンルート五所川原

・金木地区の主な観光資源、自然歴史、産業および人口等の概要

▽9月16日(金) 9時～12時

ホテルサンルート五所川原

・観光客に対する接遇、ガイド技術について

▽9月27日(火) 10時～12時

プラザマリユウ五所川原

・おいしくて安全で安心な加工特産品の製造

▽9月28日(水)

13時30分～16時30分

プラザマリユウ五所川原

・就職活動に役立つ面接技法等

### くるみ園 踊って交流会

TEL(34)2721

祭りちようちんの下で、大きな輪になって入居者と一緒に踊りを楽しみませんか。

ゲストに、ハワイアンダンス愛好会、五所川原甚句保存会を迎え、食べ物、飲み物も多数用意していますので、一緒に祭りを盛り上げましょう。いろいろな賞品が当たる抽選会も予定しています。お誘い合わせのうえお出でください。

●8月25日(水) 16時～18時30分

地域福祉センター多目的ホール

### 未払賃金の立替払制度

青森労働局労働基準部監督課  
TEL017(734)4112

勤務していた中小企業（ただし、法律上の倒産手続をとっている場合は、大企業も対象となります）が東日本大震災によって被害を受けたことで、倒産状態になり賃金が支払われなかった方に対し、一定の条件のもとで、国が企業に代わって未払賃金を支払う（立替払）制度があります。

### 犯罪被害者等支援講演会

五所川原警察署総務課犯罪者支援係  
TEL(35)2141

なお、企業が倒産状態にあることは、労働基準監督署長の認定が必要で、この申請期限は「退職してから6カ月以内」となっています。早めにご相談ください。

●日時 9月8日(木)

13時30分～15時

●会場 エルムの街2階 エルムホール

●入場無料・約200名収容可能

◇講師 山内久子氏（弘前市在住）

平成7年、大学3年生の娘さんをストーカーに被害され、亡くされました。講演で、被害者遺族の心情についてお話しします。

### Webクリエイター講座

青森県地域共同就職支援センター・弘前コーナー  
TEL0172(55)0115

Web初心者を対象とし、HTML言語、CSS、ソフトを使用している基本知識を学習し、Webクリエイター能力認定試験（初級）の資格取得を目指します。

●9月1日(木)～10月7日(金) 月・木・金曜日（祝日を除く）

18時～21時

木・金曜日（祝日を除く）

18時～21時

18時～21時

18時～21時

18時～21時

キャリアアスクール・ソフトキヤンパス弘前校（弘前市駅前2丁目3-2・三喜屋ビル1F）

◇対象者 離職者（自己都合を除く）、非正規雇用労働者等、パソコンの基本操作が出来る方（文字入力ができる方）

◇定員 20名（応募者多数の場合）

◇受講料 無料

◇受付 8月24日(水)必着で（受付時間は10時～18時）直接センターへまたは郵送・FAXにて。

◎申込先 青森県地域共同就職支援センター・弘前コーナー

〒036-8002

弘前市大字駅前3丁目3-1

第2トモビル2F

・FAX0172(55)0125

※申込書は、弘前コーナーのほか、最寄りのハローワーク、センター、県庁HPから。

地山の掘削、土止め支保

作業主任者技能講習会

建設業労働災害防止協会青森支部

北五分会 TEL(35)2438

●日時 9月7日(水)～9日(金)

●場所 北五建設会館

\*詳しくはお問い合わせください。

## ◎広報有料広告

## 後期入学生募集

## 五所川原第一高等学校 通信制課程

### 高校卒業資格を手に入れよう

- 今の学校になじめない・・・という方
- 体力的に毎日は無理・・・という方
- 一度辞めてしまった・・・という方

通信制なら、どうでしょう？

☆就学支援金（高校無償化）も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

出願期間  
☆後期入学募集  
平成23年8月22日  
～9月2日  
出願書類の審査と面接結果で  
可否を判定します。



〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1 TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663 ホームページ <http://goichiko.jp/tsushin/> メールアドレス [goichi\\_tushin1@tenor.ocn.ne.jp](mailto:goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp) 水・日/休校日

五所川原市を応援します!!

第18回仁太坊まつり

三絃バトル2011

「ハジケル個性!魂の叫び!!」

協賛 金木あすなる商店会

TEL(52) 2878

●9月11日(日) 開演18時

津軽三味線会館屋外ステージ

(雨天時・金木公民館)

◇出演者 本年仁太坊賞・武田佳

泉(東京都) / 白川軍八郎賞・

井上成美由(岩手県) / 中学生

団体の部優勝・五所川原第一高

等学校 / 中学生団体の部準優

勝・金木高等学校 ほか

\*入場無料

道の駅「十三湖高原まつり」  
トースト TEL(62) 3556

●8月28日(日) 10時~15時

道の駅「十三湖高原」

◇アトラクション お楽しみ抽選

会 / 青い森YOSAKOIの集

い / しじみ重量当てる・数当てク

イズ / しじみすくい取り(有料)

トースト / カウボーイ

チャンピオンシップ

◇物産販売 しじみ貝 / 採りたて

野菜 / 手作り漬物 / もや焼(陶

芸) / 花卉 / 焼きイカ / しじみ

焼きそば / 市浦牛入りコロッケ

等

あしの園まつり・盆踊り大会

TEL(53) 2215

●8月21日(日)

15時30分~18時30分

あしの園駐車場・デイホール

◇内容 大抽選会 / 模擬店 / ゲス

ト(スコップ三味線家元・つる

た太鼓の会) / 盆踊り大会(17

時15分開始、参加景品あり) /

フリーマーケット

第12回中央コミセンまつり  
「骨董蚤の市」

中央地区住民協議会事務局

TEL(34) 2064

●日時 9月4日(日) 9時~15時

●場所 中央コミュニティセンタ

1 駐車場(小雨決行)

◇内容 骨董品の展示・即売、フ

リーマーケット、山菜加工品、

野菜・果物等の販売など

\*出店希望者募集中

健康教育講座

(社)青森県栄養士会五所川原地区部会

TEL(22) 5915

●日時 8月27日(土) 14時~15時

●場所 市民学習情報センター

◇テーマ 栄養士と考える、おい

しく食べる事と健康に食べる事

◇内容 栄養士に献立の情報を提

供してもらいながら、美味しく

食べる事と健康に食べる事の折

り合いについて話し合います。

太宰ミュージアム「津軽まつり」

運営委員会事務局 TEL(54) 2828

●9月3日(土)、4日(日) 雨天決行

10時~15時40分頃 芦野公園

◇ステージイベント 津軽三味線

合奏 / 立佞武多囃子 / スコップ

三味線 / 盆踊りなど

◇公園内イベント 直売 / ポニー

乗車 / 仮装 / 太宰クイズなど

◇公園外イベント 商品の販売 /

スタンプリリー / ハイキング

同日開催イベント

◇あおぞらフリマ フリーマーケ

ットを開催! 出店者大募集中!

・かなぎ元気倶楽部 TEL(54) 2828

◇一店一品 金木商店街による目

玉商品販売です。

・金木商工会事務局 TEL(52) 2611

懺悔(サイギ)懺悔(サイギ)の  
ボランティアスタツフ募集

脇元お山参詣事務局

TEL(090) 7079 4782 葛西

今年も旧8月朔日(ツイタチ)に、

脇元地区にて脇元お山参詣を開催

します。また保存会では、ボラン

ティアスタツフを募集しています。

地域民俗伝承活動に皆さんのご協

力をお願いします。

●8月28日(日) 16時~21時

●8月29日(月) 9時~16時

◇内容 まつり運営の補助員等

※詳細は、お問い合わせください。

世界水泳に負けないくらい 頑張った夏  
スポーツアカデミー 選手コース 夏の記録

- 7/9~10 全国JOCジュニアオリンピック県予選会 23名出場 優勝8種目、2位6種目、3位4種目
- 7/22~24 東北高校選手権大会高校生9名出場  
原田みくるさん(高3) 800m自由形 2位(インターハイ標準記録突破)
- 7/24~25 県中学校体育大会中学生4名出場  
小山内亜美さん(中2) 100m背泳ぎ 優勝(大会新記録樹立) 200m背泳ぎ 優勝
- 7/30~31 県選手権水泳大会 12名出場  
木村 啓人くん(小6) 400m自由形 県学童新記録樹立
- 8/8 チェスポローカップ水泳駅伝  
オープンクラス 3位、ジュニアクラス 優勝・2位・6位



今夏最後の入会キャンペーン

8月31日(水) までに入会された方に限り!!

子供 指定用品3点プレゼント  
水着&帽子&バック

大人 9月分会費 半額!!  
さらに アカデミー商品券  
1,000円分プレゼント!

入会金 0+円

地域No.1の実績を誇るスポーツアカデミーで泳ぎを習ってみませんか?  
選手コースの子供達も最初は、もぐったり・浮いたりという基礎から指導を受けています。きれいな泳ぎ方を習得するならば、アカデミーへお越し下さい。

スポーツアカデミー五所川原  
五所川原市米田八ツ橋1番地 TEL0173-35-0321

## ヤッテマレ軽トラ市

軽トラックの荷台で農林水産物や特産品等を販売します。ぜひご来場ください。

- 開催日時 8月28日(日) 9:00~14:00 (雨天決行)
- 開催場所 「立佞武多の館」前の通り
- 出店台数 軽トラック約50台のほか屋台等も出店
- ◎お問い合わせ先 西北地域県民局地域農林水産部  
農業普及振興室 TEL34-2111 内線236

## 介護予防教室(いきいき教室)参加者募集

高齢者の健康づくりと介護予防のための教室です。元気なうちから、取り組みましょう。

- 会場  
保健センター金木 10:00~11:30 (受付 9:30~)  
生き活きセンター 13:30~15:00 (受付13:00~)
- 対象 65歳以上の市民で、筋力の衰えや栄養状態の低下等が心配な方、今の健康を維持したい方。  
\*医師より運動制限されている方は除きます。
- 申込方法 8月25日(木)までに電話にてお申し込みください。  
\*定員により調整する場合があります。

日程	内容
9月2日(金)	開講式、体力測定、楽しく筋力脳力アップ！ 歩け歩け、室内ボールゲーム(ペタンク)
9月9日(金)	噛むCOME健康長寿！~海老煎餅で噛む ことの大切さと舌や頬の働きを知ろう~
10月7日(金)	室内でカーリング！楽しい「ユニカール」
10月28日(金)	楽しく動こう、レクリエーションダンス
11月11日(金)	冬を暖かく ~「身体に熱を作るおやつ」レシピ~
11月25日(金)	閉講式、体力測定、自宅でできる筋トレ・ 脳トレいろいろ

\*当日は、動きやすい服装で、水分補給のための飲み物等、汗拭きタオルを持参してください。

◎申込先 地域包括支援センター TEL38-3939

## 贈り物に地域の土産品を活用してみませんか

お世話になった方への贈答品や法事などの引き出し物・冠婚葬祭に、市内観光施設で取り扱いしているお土産の詰め合わせを贈ってみませんか。

地域の土産品を活用することで、地域産業の活性化にもつながります。

ご予算に合わせてお作りしますので、お気軽にお問い合わせください。

- 取扱店
  - ・立佞武多の館 TEL38-3232
  - ・金木観光物産館マディニー TEL54-1155
  - ・道の駅「十三湖高原」 TEL62-3556
- ◎地域産業振興室 内線2561



## 平成23年度働く婦人の家講座 PCワード基礎

入力的基础、文書作成等を学習します。

- 日時 9月7日(水)~10月19日(水)  
毎週水曜日 13:30~15:30
- 会場 働く婦人の家3F 第3講習室
- 講師 竹谷てつ子先生  
(五所川原パソコンスクール)
- 受講料 2,100円 (別途7回分の教材費700円)
- 定員 15名 (先着順)
- 用意するもの  
ノートパソコン (WindowsXP~、ワード2002以降のプログラムが入っていること)、筆記用具等
- 申込方法 8月22日(月)、13時30分から電話または来館にて受付開始。  
・申込後の取り消しは9月5日(月)16時まで。  
・定員になり次第締切。取り消しの連絡のない場合は受講料をいただきます。
- ◎お問い合わせ先 働く婦人の家 TEL35-8898

五所川原市を応援します!!

## よしだ耳鼻科・小児科

耳鼻科・小児科・内科・アレルギー科

いびき・睡眠時無呼吸でお悩みの方、ご相談下さい

耳鼻科：秋田 三和興 小児科：秋田 直子

予約専用受付電話

**0172-33-2306**

〒036-8155 弘前市中野2-1-15 <http://www.yoshida-js.com/> (PC・携帯)  
平日/AM9:00~12:00・PM3:00~7:00 土曜/AM9:00~1:00 休診/日・祝日

キゲンとした写真も、カジュアルな写真もモトヤマ写真館におまかせ下さい！  
うれしく！楽しい！

### 七しち五ご三さん

スタンダードな台紙入り6切サイズ (23×17cm) 1カット~  
**¥10,500 (税込) ~**

残せる！飾れる！プレゼント出来る！お得なセット  
**¥30,000 (税込) ~**

その他、店内には多数見本をご用意しております。

モトヤマ写真館 検索 プログラム随時更新中です！ <http://motoyama-studio.com>

ご予約、お問い合わせはこちらまで!!  
〒038-3145 つがる市木造千代町7  
**TEL/FAK.0173-42-2651**

◎広報有料広告

# 平成23年度 結核健診のお知らせ

結核は決して過去の病気ではありません。

現在の日本人の感染者は約4人に1人とされています。若い頃結核が流行していた世代の人は結核に既に感染している人が多く、加齢や病気等で体力・抵抗力が低下したときに眠っていた菌が目覚まし、発病しやすくなります。年に1回の結核健診で早期発見に努め、重症化や感染の拡大を防ぎましょう。

※胸部疾患の早期発見にもつながります。

## ■対象者

65歳以上の市民の方（平成24年3月31日時点での満年齢）。ただし、今年度、市の「肺がん検診」を受診した方および受診予定の方を除く。

■料金 無料

■内容 胸部レントゲン撮影

## ■受診方法

受診票を持参し、実施場所にお越しください。受診票は、健康推進課、金木総合支所総合窓口係、保健センター市浦、健診当日受付に設置しているほか、保健協力員も配布しています。

◎お問い合わせ先 健康推進課 内線2367

8月24日(水)	毘沙門・長富コミュニティセンター	9:00~ 9:15
	コミュニティセンター中川	9:25~ 9:40
	森の家	9:50~10:20
	市民学習センター駐車場	10:30~10:50
	コミュニティ防災センター	11:00~11:20
	白衣神社（栄町）	11:30~11:45
	松島会館	13:00~13:20
	コミュニティセンター松島	13:30~13:50
	水野尾コミュニティ消防センター	14:00~14:20
	コミュニティセンター栄	14:35~14:50
	姥菫集会所	15:00~15:20
	みなとコミュニティセンター	15:30~15:50
	富士見コミュニティセンター	16:05~16:25

8月25日(木)	川倉ふれあいセンター	9:10~ 9:25
	金木中央老人福祉センター	9:40~10:00
	保健センター金木	10:10~10:30
	喜良市コミュニティセンター	10:40~11:00
	嘉瀬コミュニティセンター	11:10~11:25
	下岩崎集会所	11:35~11:50
	コミュニティセンター飯詰	11:55~12:15
	ふれあいハウスかいどう	13:10~13:25
	コミュニティセンター長橋	13:35~13:50
	福山コミュニティ消防センター	14:00~14:15
	デイサービスセンター浅井	14:35~14:50
	梅沢コミュニティセンター	15:00~15:15
8月29日(月)	原子集会所	15:30~15:50
	コミュニティセンター七和	16:00~16:20
	十三コミュニティセンター	9:00~ 9:15
	市浦老人生きがいセンター	9:35~ 9:50
	磯松集会所	10:00~10:20
	保健センター市浦	10:40~11:10
	太田集会所	11:25~11:45
	蒔田老人憩の家	13:00~13:20
	藻川コミュニティ消防センター	13:40~14:10
	上藻川地区コミュニティ消防センター	14:20~14:40
	コミュニティセンター三好	14:50~15:20
	高瀬集会所	15:30~16:00
五所川原市役所	16:15~16:45	

## 「ザ☆ごしょがわら元気教室」 バス送迎運行コースのお知らせ

「ザ☆ごしょがわら元気教室」(広報5月15日号P7)の送迎バスの運行コースをお知らせします。

■9月2日(金) し〜うらんど海遊館での水中運動

■参加費 1,000円（し〜うらんど海遊館利用料）

往路	発 9:30	保健センター五所川原
	10:00	保健センター金木
	着 10:40	し〜うらんど海遊館
復路	発 13:50	し〜うらんど海遊館
	14:30	保健センター金木
	着 15:00	保健センター五所川原

※運行コースが変更となる場合があります。

◎申込方法 開催5日前までに電話にて、健康推進課（内線2363）へ申込み。弁当の注文もできます。申込みの際にお伝えください

## 五所川原市地域家族会 さくらの会 会員募集

さくらの会は、心の病気を持った人あるいはその家族が仲間になった集まりです。

私達と一緒に病気を理解し、お互いに応援し合いながら活動する仲間を募集します。

■参加できる人 心の病気を持つ人やその家族

■年会費 家族会員 1,000円

当事者会員 500円

賛助会員 500円

## ■場所

保健センター金木または保健センター市浦

\*活動内容は年14回、交流会や作業活動のために集まっています。詳しくはお問い合わせください。

◎お問い合わせ・申込先

健康推進課 内線2368・2363

# 平成23年度 ポリオ(小児マヒ)予防接種 健康推進課 内線2365

対象地区	接種日	実施場所/受付時間
松島・長橋・毘沙門・中川地区	8月26日(金)	生き活きセンター/12:30~12:45
南区(※1)、三好・七和・飯詰地区	9月14日(水)	
北区(※1)、梅沢地区、松島町	9月22日(木)	
栄地区(※2)	9月28日(水)	コミュニティセンター栄/12:30~12:45
金木地区	9月1日(木)	保健センター金木/13:00~13:30
市浦地区	9月15日(木)	保健センター市浦/12:45~13:00

◇対象 市内に住所を有する生後3か月~90か月未満の乳幼児

◇持参するもの 母子健康手帳、ポリオ予防接種予診票(白色)

\* 予防接種説明書をよく読み、ほかの予防接種との接種間隔に留意し、お子さんの健康状態をよく知っている保護者の方がお連れください。接種日の変更を希望する方は、事前にご連絡ください。

(※1) 南区…栄町・田町・蓮沼・不魚住・元町・鎌谷町・烏森・中央・一ツ谷・新町・柳町・岩木町・川端町・本町・布屋町・弥生町・東町・大町

北区…旭町・敷島町・雛田・上平井町・中平井町・下平井町・幾世森・寺町・柏原町・錦町・幾島町・末広町・新宮町・蘇鉄・芭蕉・小曲・新宮・長橋字橋元・若葉

(※2) コミュニティセンター栄の駐車場は混雑が予想されます。会場へお越しの際は、広田格納庫(五所川原第三中学校前)か富田胃腸科内科第2駐車場をご利用ください。

## はじめよう「糖尿病予防」

健診で血糖値やヘモグロビンA1cが少し高めと言われた方、糖尿病が気になる方におすすめします。

### 相談

■ 8月29日(月) 10:00~12:00 保健センター金木

■ 8月30日(火) 10:00~12:00 保健センター市浦

■ 定員 保健師相談10名・栄養士相談4名

■ 持ち物 健診結果(健診受診者)、健康手帳(お持ちの方)

### 講話

■ 9月22日(木) 10:00~13:00 働く婦人の家

■ 栄養講話・調理実習

テーマ「おいしく食べて糖尿病予防」

・講師 市栄養士・保健師

■ 参加費 無料(定員各20名)

■ 持ち物 健康手帳(お持ちの方)、エプロン、三角巾、ごはん茶碗(持参可能な方)

◎ 申込方法 開催3日前までに電話にて、健康推進課(内線2363)へ申込み。

## もの忘れフォーラム in 五所川原

もの忘れの影に潜む「認知症」。高齢化がすすみ、さらに身近な問題となっています。今年認知症予防をテーマに~あなた自身のために、今できること~と題して、もの忘れフォーラムを開催します。皆さんお気軽にご参加ください。入場無料です。

■ 日時 9月17日(土) 14:00~16:30

■ 場所 オルテンシア 大ホール

■ 基調講演 「認知症治療の進歩」

・講師 弘前大学大学院医学研究科学教授  
東海林 幹夫先生

■ 話題提供 「認知症予防わいわい音楽プログラム」

・講師 NPO法人青森県音楽療法研究会

■ 特別講演 「認知症への正しい理解と効果的な予防」

・講師 鳥取大学医学部保健学科教授  
浦上 克哉先生

◎ 申込方法 9月9日(金)までに電話にて、健康推進課(内線2364)へ申込み。



ヘルス・インフォメーション

# 健康だより

健康推進課 ☎35-2111(内線2363・2366)  
保健センター市浦 ☎27-7733

## 健康づくり相談室

生活習慣病や、肥満解消、介護予防など体に関する  
こと、ストレスや心の相談などに保健師が応じます。  
健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

地区	開催場所	開催日	開催時間
五所川原	北部コミュニティセンター	8月23日(火)	13:00~15:00
	石田坂集会所	8月24日(水)	10:00~11:30
	若山集会所	8月25日(木)	10:00~11:30
	共栄集会所	8月30日(火)	11:00~12:00
	コミュニティセンター三好	8月30日(火)	11:00~11:30
	富士見コミュニティセンター	8月30日(火)	10:30~12:00
	戸沢集会所	8月31日(水)	10:00~11:30
	福岡集会所	8月31日(水)	13:00~14:30
	コミュニティセンター中川	9月5日(月)	10:30~12:00

## 乳幼児健診

- 内容 小児科診察、歯科診察（1歳6か月児・3歳児）、尿・耳・目の検査（3歳児）、身体計測、発達相談、離乳食のお話（4か月児）等
- 受付 12:00～12:30（3歳児健診11:30～12:30）  
11時から母子健康手帳を出すことができます。
- ◇持参するもの 母子健康手帳、バスタオル等

健診の種類	実施日	実施場所	対象児・対象地区
4か月児健診	9月6日(火)	保健センター五所川原	平成23年4月生まれ全地区
1歳6か月児健診	9月27日(火)	保健センター五所川原	平成22年3月生まれ全地区
3歳児健診	9月21日(水)	保健センター五所川原	平成20年3月生まれ全地区

- \* 当日来られない場合、受診済みの場合等は、ご連絡ください。
- \* 3歳児健診については個別に事前通知します。
- \* 駐車場は市役所または有料駐車場をご利用ください。
- \* 1歳6か月児健診を受診する保護者の方へ、無料の歯周病チェック（ペリオスクリーン）を実施しています。

## ことばの相談

お子さんのことばが遅い、つながらない、はっきりしない等、気になることはありませんか？

- 日時 9月21日(水) 13:30～16:30
- 場所 保健センター五所川原
- ◎申込締切 9月14日(水)

## 子どもの食育・栄養相談

就学前までの子どもの元気な体をつくる食生活について、栄養士が保護者の方の相談に応じます。

むら食い、好き嫌い、食物アレルギーの相談など、お気軽においでください。

●日時 9月28日(水) 10:00～11:30

●会場 保健センター五所川原

◇持参するもの 母子健康手帳

※事前に相談内容を電話で受けることもできます。

## エンゼル相談(母子相談)

お子さんと一緒に遊びの時間をつくり、子育ての楽しさや悩みを話してみませんか。

◇持参するもの 母子健康手帳、バスタオル

日 時	実施場所	内 容
9月9日(金) 10:00～11:30	保健センター五所川原	○各月齢での成長(身体計測)・発達の確認、育児、遊び、栄養(離乳食)の相談
9月16日(金) 10:00～11:30	保健センター金木	○子育て等に関する勉強会、情報交換
9月22日(木) 10:00～11:30	保健センター市浦	○9月勉強会テーマ(11:00～)「子育て支援の紹介」

## 救急医療当番医

月 日	医療機関名	住 所	電 話
8月21日(日)	公立金木病院	金木町菅原19	53-3111
8月28日(日)	江渡内科医院	旭町7	34-3000

- ※1. 対応時間 9:00～17:00（電話で確認）
- 2. 消防署（救急病院紹介電話34-4999）でも紹介します。

## 第2回「介護者のつどい」参加者募集

日頃気づかぬうちにたまっている介護疲れ、ストレス等…。このつどいに参加し、仲間や自然から元気を補充しませんか。

■日時 9月13日(火) 10:00～15:00

■場所 保健センター五所川原

■対象 市内に居住する現在介護に関わっている方、介護に興味がある方

■主な内容

1. 介護・健康相談 10:00～10:30
2. 遠足「森の中の果樹園」・昼食 10:30～13:30 (果物狩り体験 料金1,000円)
3. 保健センター五所川原で15:00に解散

■持ち物 健康手帳（お持ちの方）、水分補給のための飲み物等、昼食

\*動きやすい服装でお越しください。森の中の果樹園（弘前市）へはバスで移動します（雨天決行）。お弁当注文も可能です。申込みの際にお伝えください。

◎申込方法 9月9日(金)までに電話にて申込み。

8/4  
▼  
8/8

# 五所川原立佞武多

がんばろう東北！  
被災地から子どもを招待



夜空を焦がし、奥津軽の夏を彩る「五所川原立佞武多」は今年も多くの観光客でにぎわいました。

大型・中型立佞武多、組ねふたや忠孝太鼓に加え、今年は五重塔太鼓も初陣を飾り、まちを練り歩きました。

また、被災地の子ども達に祭りを楽しんでもらおうと、五所川原商工会議所が企画、市が協力し、8月3日から5日まで、宮城県多賀城市の小学生児童や保護者ら85名を当市に招待しました。

児童らは、立佞武多の館の見学や、花火大会、立佞武多の祭りを観覧したほか、グリーンパイオ村で三輪小学校児童とバーベキューや囃子体験で交流したり、金山焼で焼き物作りに挑戦しました。

当市でのふれあいと思い出が、笑顔と元気の素となることを願っています。また、遊びに来てね！

